

みんな子育て応援団 かわら版

発行：香川県 健康福祉部子育て支援課
(財)香川県児童・青少年健全育成事業団
TEL:087-832-3282
FAX:087-831-1312
E-mail:kosodate@pref.kagawa.lg.jp

KAWARABAN VOL. 7



特1集

遊びを通じて大きく強く育みたい ココロとカラタ！ 子どもの発達と遊びについてお伺いしました。

最近の子どもを見て思うことは…

最近の子どもを見ていますと忍耐力に欠けるというか、簡単に諦めてしまうという部分が多く見受けられるような気がするんですね。これには、いろんな理由が考えられると思うのですが、やはり、小さな時に達成感や成就感という感覚を味わって来なかつたことが、大きな原因でないかと思います。そして、そのような達成感や成就感という感覚は、小さな頃に誰とどんな遊びをしたかが関わっています。遊びを通じて、実は、貴重なことを学んでいる。たかが遊び、されど遊びなんです。



知識よりも「感じること」が大事

「センス・オブ・ワンダー」の著者レイチェル・カーリンは、『知ることは感じることの半分も重要でない』と言っていますが、私もつくづく、そう思います。自然の神秘や人の優しさなどを感じる経験は、将来、成熟した大人になるための大切なステップです。虫捕り、動物の飼育、植物の栽培など何でも構いません。自然や命ある存在と触れ合うこと。そこで、何かを「感じること」がとても大事なんです。



「感じる遊び」で心豊かに

私は、子どもの情緒や豊かな感性を育む遊びを「感じる遊び」と呼んでいます。例えば、山の中に入って静寂を感じてみる…。子どもたちが遊びの中で出会う一つひとつ出来事は、やがて大人になって必要になる知識や知恵の種子のようなものです。そして、さまざまな情緒や豊かな感性は、この種子を育む肥沃な土壤です。ですから、幼い子どもの時代は、さまざまな遊びを通じてこの土壤を耕す本当に大切な時なんですね。



子ども達の成長は心と体のバランス。
遊びを通して楽しく子育てを！

お話：恵愛保育所 所長 長松 広志 先生
まつばら児童館 館長

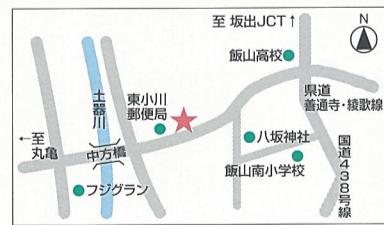


プロフィール
東かがわ市白鳥にある民間保育所の所長。同じ事業団では、児童養護施設、児童館などを併設し「いつでも、どこでも、だれでも」をモットーとして掲げている。地域福祉のセンター的役割を担って市民のニーズに応えている。

安心で健全な遊びがいっぱい 県内子育て支援施設レポート

東小川児童センター

東小川児童センターは、平成17年にオープンしたばかりの新しい施設です。0歳から就園前までの乳幼児を対象とした「幼稚教室」、幼児から小学生を対象とした「子ども教室」など、季節に応じた体験活動がいっぱいです。また、児童センターには公民館や、運動場、遊技場、遊戲室・図書学習室などもあり、利用時間の朝9時から夕方5時まで自由に遊べるのも魅力。ここにあるおもちゃは、センターの呼びかけで、家でいらなくなった衣類などを募集し再利用して作っています。近所のボランティア団体の協力を得てコマ回しなどの伝承あそび、指編みマフラー作り、近所で探ってきたヨモギを使ったお団子作りなどの体験活動が盛り沢山です。



丸亀市飯山町東小川1260番地
TEL 0877-56-8778

児童館カナン 子ども支援センター

社会福祉法人が設置運営する児童館カナン子ども支援センターは、市民をパートナーとし地域全体で子育てに取り組んでいます。“協働の精神”を基本に、小中高生から子育て中のお母さん、障害児、お年寄りの方々が自由に寄り添う地域の拠点として活動しています。隣接している保育園の遊具を使って遊べたり、地域子育て支援センターの施設も使えるなど、全国でも珍しく3つの施設が共同して青少年の健全育成に取り組んでいます。「自由来館」がモットーで、誰でも気軽に来て参加していただくことができます。県外から転勤してこられたお母さんも多数参加しています。家庭的な雰囲気の中でのびのびと子育てしましょう！

高松市仮生山町甲745-1 TEL 087-864-8321
E-mail:ykkanan1@mail.netwave.or.jp



特2集

さあ大変！例えはこんな時、どうすればいいの？ 覚えておけば役に立つ、小さなお子さんの応急手当。

しかし、それはポイントさえ押さえておけば未然に防げるものであり、万が一、事故が起きててもその対応方法を覚えておけば慌てなくてすみます。

まずは、事故の防止を心がけましょう

家庭で起きる子どもの事故は、親が目を離したちょっとしたスキに起こります。しかし、未然に起きやすい事故は、ある程度のパターンがあり、どこでどのような状況で起きやすいのかをあらかじめ知っておくと、事故を未然に防ぐことができます。

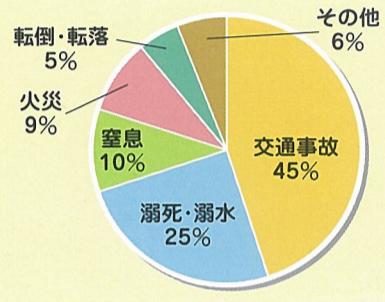
例えば、幼児期における事故は、水の事故と交通事故が子どもの事故死の2大原因となっています。特に幼児期早期は、水の事故による溺死が多く、その場所の大半は自宅の浴槽です。ですから、1~2歳の子どもを持つ家庭では、子どもが浴槽に1人で入れないように鍵をかけたりすることが大切です。

また、交通事故では、歩行中の事故が最も多い、その次が自動車同乗中の事故です。家から外に出る場合は、道路が危険な場所であることを教え、飛び出しなどには特に注意することが必要です。自動車に同乗するときは、シートベルトやチャイルドシートを必ず使用しなければなりません。

幼児期は、近くにあるものなら何にでも興味を示し、手当たり次第にモノを口に入れたり、触ったりしますから要注意です。例えば、たばこや薬品などの誤飲やポットのお湯やストーブでのやけどなど、子どもの近くに危険なものを置かないよう心がけましょう。

子どもの事故死の 3大原因は 『交通事故』 『溺死・溺水』『窒息』

子どもの事故死(1~9歳)(平成13年 厚生労働省調べ)



土曜、日曜、祝日の夜間は「小児救急電話相談」をご利用ください

実施日時 土曜、日曜、祝祭日、及び年末年始(12月31日~1月3日) 19時~23時

相談医 小児科医師が相談日ごとに1名当番で相談にあたります。
あくまで電話によるアドバイスです。
診断・治療はできませんのであらかじめご了承ください。

電話番号 #8000(全国共通の短縮番号)または ※携帯電話からは専用電話番号のみ通話可能
専用電話番号 087-861-2335

休日・夜間対応の医療機関

- 休日当番医は、日曜・祝日の新聞の香川県情報の紙面に掲載されているほか、インターネットや携帯電話でも探せます。日頃から確認しておきましょう。
- 夜間対応としては、「高松市夜間急救病診療所」(087-839-2299 23時30分まで)、「さぬき市民病院」(0879-43-2521 23時30分まで)、「三豊総合病院」(0875-52-3366 23時まで)があります。
- また、「香川大学医学部附属病院」(087-898-5111)や「香川小児病院」(0877-62-0885)では、通常の診療時間のほかに、緊急の場合には24時間体制で受け入れを行っています。
※これら以外にも、夜間救急の受け入れができる医療機関があります。(緊急時には119番通報してください。)



事故が起きたら慌てず対応しましょう

特に1歳から2歳の頃になると歩き、走り、よじ登り、飛び上がり、様々なものに興味を持ちはじめるのがやがや事故が多くなります。

異物誤飲

この時期、子どもはなんでも口に入れます。誤飲しやすいものは子どもの手が届かないところに置いておくことが第一ですが、もし誤飲してしまった場合、まず水かミルクを飲ませ、指を喉の奥に入れ吐かせます。ただし、石油類、強酸性、アルカリ性のものは吐かせてはいけません。



気道異物

ピーナッツなどを食べた後に、はげしくせき込んだり、むせて苦しがるなどの症状がみられたらすぐ医療機関へ連絡し、対応していただいて下さい。



転落・転倒

この頃は、歩き始めたばかりでよく転んだり、段差で転落します。危険な場所には柵をつけましょう。落ちた後ぐったりして、名前を呼んでも反応しない、吐くなどの症状があればすぐ病院にいきます。



やけど

家庭内でやけどをしやすい場所は台所と風呂場です。やけどをしたらすぐに水をかけ痛みがとれるまで流水で冷やします。そして、ただちに医者にかかりましょう。



溺水

子どもは水遊びが好きですが、ほんの少しの水でも溺れことがあります。溺れているのを見たら、水を吐かせ、応急処置をし、救急車を呼びましょう。



交通事故

交通事故は子どもにとっても大変危険です。事故死を防ぐには、常にチャイルドシートやシートベルトを使うことです。



食育ってなあに?

食育とは、簡単に言えば食に関する教育のことですが、単に望ましい食習慣のための知識を身につけるだけでなく、食卓での一家団らんを通じて社会性を育んだりすることも含む幅広い教育です。

例えば、家族で食卓を囲む。これは、子どもたちにとって、食べる楽しみだけでなく、みんなと喜びを分かち合うこと、移り変わる季節感、食事のマナー、さらには環境問題まで、とても多くのことを学べます。

また、このような経験は、子どもの心と体に刻み込まれ、味覚や将来の食生活にまでも影響していきます。ですから、食育は、これから長い人生の食習慣を決定する、とても大切な教育のひとつなのです。

子どもが成長するうえで、单なる栄養補給ではない大切な食事。さっそく今日から、子どもたちと一緒に食べることの大切さや楽しさについて話し合い、取り組んでみませんか。



みんな子育て応援団協力店

[ウーフ] 香川県丸亀市土器町西5-88 ☎ 0877-24-4667



応援団ステッカーの紹介

子育て中のみなさんが安心・快適に過ごせるような取り組みが、さまざまに行われている「子育て応援団」。応援団に入っている施設では、入口や窓などにこのステッカーが貼られています。

お子様連れで安心してお入りください。

みんな子育て応援団協力店

おもちゃ屋

高松市/トイザラス高松店

おもちゃの伊沢

品質が高く安全性の高いヨーロッパのおもちゃや厳選した絵本がいっぱいの「ウーフ」。フリースペースでは、絵本の読み聞かせやわらべうたあそび、抱き人形作りなどもしています。ミルク用のお湯の提供、授乳・オムツ交換も対応可。また、お店のスタッフは元保育士さんなので、おもちゃや絵本の相談だけでなく、子育ての相談にも応じてくれます。



県内の子育て支援情報 ホームページ&ケータイ編



子育て応援団 HP



香川県での子育てを応援する子育て応援コミュニティーケーションサイト。子育て支援のサービス情報もそろっています。

ホームページアドレス
<http://www.pref.kagawa.jp/kosodate/shoshi/>

子育て伝言板エンゼルねっと HP



育児奮闘中の方をはじめ、誰もが自由に語りあえるページです。一人で悩まないでいろいろ話しあってみてね。

ホームページアドレス
<http://www.power.co.jp/angelnet/>

さぬきこどもの国 HP



科学とふれあい、楽しんで学べる「さぬきこどもの国」の情報満載。お出かけ時の参考にどうぞ。

ホームページアドレス
<http://www.sanuki.or.jp/>

医療ネット讃岐 HP・ケータイ



急な病気やケガの時、休日の当番医、近くの病院など困った時に活躍するページです。検索結果を登録しておけば、あなただけの「かかりつけ医リスト」も作成できます。

お手持ちの携帯電話から今すぐアクセス!

ホームページアドレス
<http://www.qq.pref.kagawa.jp/>

なんに みえるか?





この問い合わせに決まった答えはありません。お子様の想像力を尊重し、自由に語り合って下さい。
また、窓の外の雲を見て、お子さんに問い合わせてあげて下さい。